



平成 27 年 7 月 10 日

各 位

会 社 名 : 住 江 織 物 株 式 会 社
代 表 者 名 : 取 締 役 社 長 吉 川 一 三
(コト`番号 : 3501 東証第一部)
問 合 せ 先 : 執 行 役 員 経 営 企 画 室 部 長
新 實 啓 悦
(TEL 06-6251-6803)

中期 3 カ年経営計画 “Advance Ahead 2018” 策定のお知らせ

この度、当社は中期 3 カ年経営計画 “Advance Ahead 2018” を策定しましたのでお知らせ致します。

はじめに

2015 年 5 月で終了した前中期 3 カ年経営計画 “Global Evolution 2015” では、海外事業の拡大とオンリーワン商品の積極的な展開に取り組んだ結果、売上高は 3 期ともに連続増収、営業利益は過去最高益を達成しました。

国内経済は、個人消費が依然として力強さに欠けるものの、企業業績の改善と良好な雇用環境から、緩やかながら景気回復が見込まれ、また海外でも、米国を中心に経済成長が予想されます。このようななか、当社は更なる成長を目指すため、中期 3 カ年経営計画 “Advance Ahead 2018” を策定し、2015 年 6 月よりスタートしました。

“Advance Ahead 2018” 基本方針

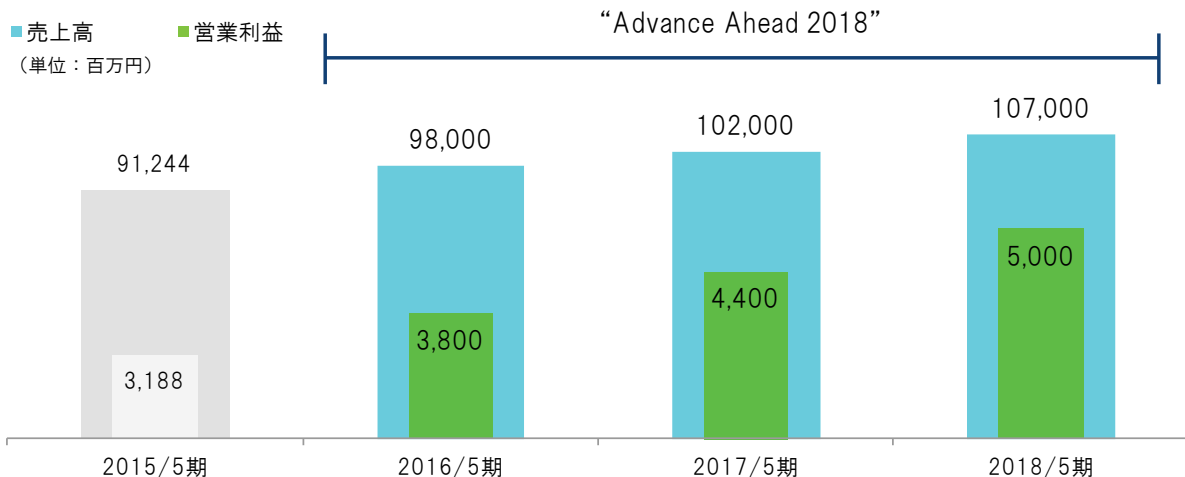
当中期 3 カ年経営計画では、前計画に引き続き、海外事業の更なる強化とオンリーワン商品の積極的な展開をテーマに、市場シェアの拡大と利益率の向上を目指します。

連結数値目標

全社計画

3 カ年の目標

国内では、オリンピックを控えたホテルや鉄道車両等の改装需要が、海外では、北中米、アジア圏での自動車内装材の需要増が見込まれます。それぞれの分野で積極的に事業を展開し、当計画期間において、売上高 1,000 億円、営業利益 50 億円、ROE8%以上を目指します。



	2015年5月期	中期3ヵ年経営計画“Advance Ahead 2018”		
		2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期
売上高	91,244	98,000	102,000	107,000
前期比	103.4%	107.4%	104.1%	104.9%
営業利益	3,188	3,800	4,400	5,000
営業利益率	3.5%	3.9%	4.3%	4.7%
経常利益	3,816	4,280	5,120	5,720
当期純利益	1,920	2,590	2,750	3,330
ROE	5.7%	7.2%	7.5%	8.4%

中長期の目標

また、中長期的な目標として、下記を目指しております。

- ・ 営業利益率5%以上
- ・ ROE8.5%以上

各事業セグメント目標

当社グループの主要事業において、下記の目標を掲げます。

自動車・車両内装事業

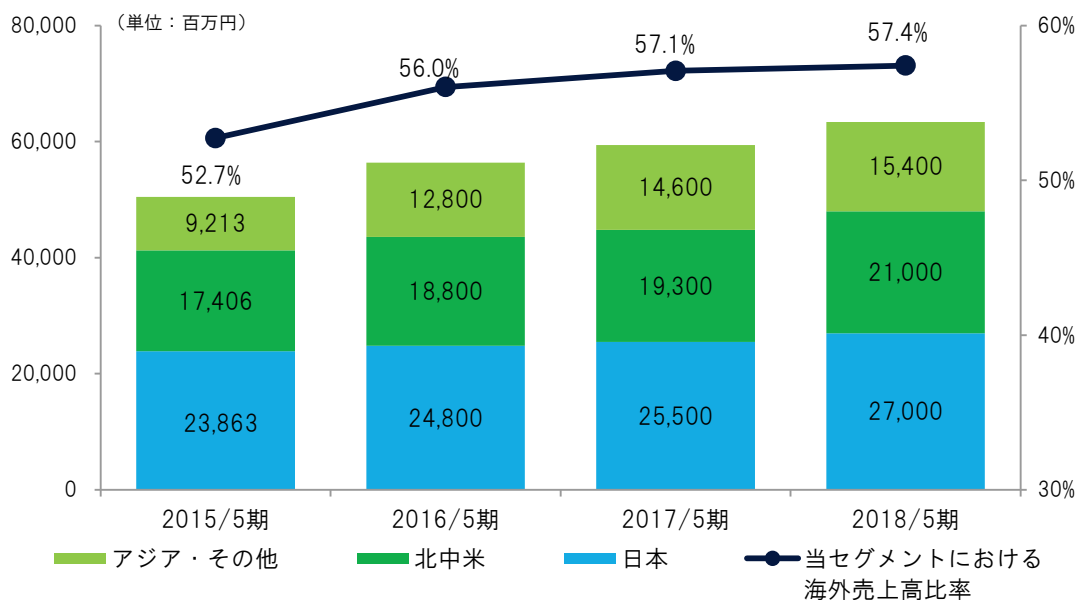
自動車関連では、激変する市場に対応し、グローバルサプライヤーとしての体制を強化します。

- ・ 新規部位、新規素材の受注を拡大し、ビジネスの多角化を進めます。
- ・ 各海外拠点における取り扱い商材を拡充し、供給体制を強化します。

車両関連では、観光需要の増加に伴い、活性化しつつある市場に向け、新規商材の開発、取り扱い商材の拡充を進め、更なるシェアの拡大に取り組みます。

3ヵ年目標

	2015年5月期	中期3ヵ年経営計画“Advance Ahead 2018”		
		2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期
売上高	50,482 百万円	56,400 百万円	59,400 百万円	63,400 百万円
営業利益	3,351 百万円	4,020 百万円	4,700 百万円	5,150 百万円



インテリア事業

環境力商材と高付加価値商品を積極的に展開し、競争力と収益力を高めます。

- ・東京オリンピック前のホテル等の改装需要の積極的な取り込みにより、収益拡大を目指します。
- ・世界でも最高水準の環境性能を持つ「水平循環型リサイクルタイルカーペット ECOS®」の拡販を、国内外で更に押し進めます。
- ・一般家庭向けカーペット・ラグマットは、カーペットが本来持つ安全・安心の特性（ハウスダスト舞い上がり防止等）に加え、独自技術加工によって付加価値を高め、需要の喚起と拡販に努めます。
- ・カーテンは、自社ブランドのコンセプトを明確に打ち出し、他社との差別化を図ります。また、拡大が予想されるリフォーム市場での販売を強化します。
- ・壁紙は、高機能・高付加価値商材を中心に販売活動を強化し、収益力を高めます。

3か年目標

		中期3か年経営計画“Advance Ahead 2018”			
	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	
売上高	35,143 百万円	35,800 百万円	36,600 百万円	37,400 百万円	
営業利益	651 百万円	690 百万円	730 百万円	780 百万円	

機能資材事業

既存事業を強化し、新たな事業分野の開拓にも精力的に取り組めます。

- ・ホットカーペットは、海外市場を視野に入れ、省エネ・低コストという利点を生かし、パーソナル暖房としての新たな需要の掘り起こしにも取り組めます。
- ・消臭フィルターは、衣料、シューズ、医療・介護、雑貨等の用途において、商品力を強化します。
- ・航空機向け床材、土木・建築資材等の機能性商材、太陽光電池向け事業および浴室向け床材は、販売を強化し、事業の拡大を目指します。

3か年目標

		中期3か年経営計画“Advance Ahead 2018”			
	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	
売上高	5,471 百万円	5,650 百万円	5,840 百万円	6,030 百万円	
営業利益	298 百万円	290 百万円	300 百万円	320 百万円	

全社グループで目指す取り組み

商品による貢献	当社グループは、常に「KKR+A（健康・環境・リサイクル+アメニティ（快適さ）」のテーマに沿った商品開発を行っております。人に、環境にやさしい当社商品を通じて、これからも社会や自然環境へ貢献します。
人材の多様化・地域社会とのつながり	海外展開を進めていくうえで不可欠な人材の多様化を促進し、また、各拠点で新たに生まれた地域社会とのつながりを大切にします。
女性社員・シニア社員の活躍	女性社員やシニア社員の活躍の場を積極的に作り、生産性を高めます。
ワーク・ライフ・バランスの推進	ノー残業デーの実践や有給休暇の取得を奨励し、同時に社内の意識改革を行うことで、社員一人ひとりが仕事の効率化と生活の充実を図れる、より働きやすい職場づくりを目指します。

従業員の成長 社員研修等、スキル研鑽の機会を多く作り、全従業員の成長を促します。

伝統文化の保存 若手職人を育成し、創業以来 130 年以上に亘って培ってきた手織り技術の伝承を図り、今後も伝統文化の保存に取り組みます。

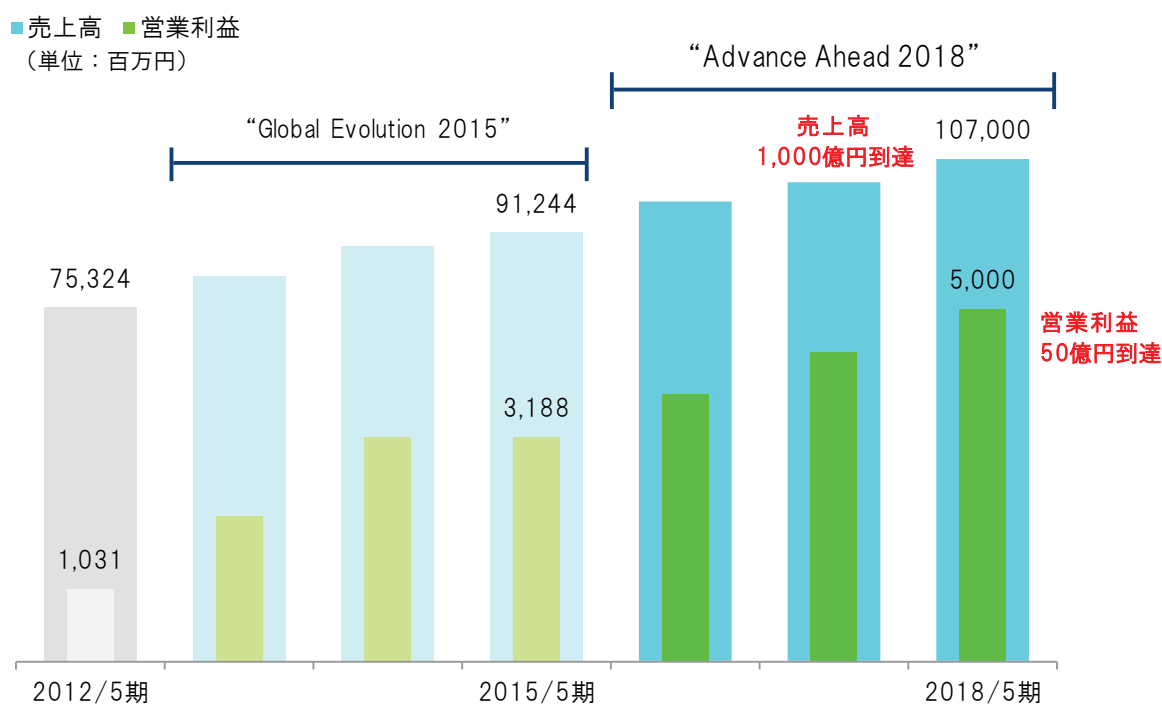
投資計画

当中期3ヵ年経営計画期間においても、事業拡大に向けた積極的な投資を計画しております。投下資本のリターンを重視した効率的な投資を基本方針とし、製造設備を中心に総額 60 億円の投資を行います。

株主還元について

株主のみなさまへの安定的な配当を前提とし、業績の動向と事業拡大への投資を勘案しながら、適正な成果の配分を実施してまいります。配当時期については、中間および期末の年2回を基本と致します。

業績推移（実績と計画）



当資料の将来見通しに関するリスク情報

当資料における当社の今後の計画、戦略等の将来見通しに関する記述は、現時点で予測可能な合理的判断に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因で異なる場合がございます。

以上